

周波数ひっ迫対策のための国際標準化連絡調整事務 平成23年度事前評価結果

(5点満点)

案件名	実施期間	主な評価コメント	評価
一次レーダーの帯域外領域(OoB)内における不要発射制限マスクの国際標準化のための国際機関等との連絡調整事務	H23-H24	<ul style="list-style-type: none"> <li>・技術的に日本が進んでいる技術であり、最終的に国際標準化に繋がることを期待したい。</li> <li>・必要性和妥当性が認められ、技術、実施体制、予算において特に問題はない。</li> <li>・日本技術水準をアピールし、国際的に指導的役割を示すことができそうである。</li> </ul>	4.6
移動体向け地上デジタルマルチメディア放送システムに関する国際標準化のための国際機関等との連絡調整事務	H23-H25	<ul style="list-style-type: none"> <li>・移動体向け地上デジタルマルチメディア放送システムの国際標準化は我が国が主導的に活躍することが大いに期待されていて、本案件は適切で有効なものであると判断される。</li> <li>・必要性は高く、技術、体制、予算ともに妥当である。</li> <li>・必要な標準化活動であり、3年以内の勧告化に向けて努力すべきである。</li> </ul>	4.1